



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

国営土地改良事業地区調査

笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

積算書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S63003	*** S単 - 1号 *** 1 資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	419,250		歩A・単A
S63003	*** S単 - 2号 *** 2 現地踏査及び生物調査計画書(案)の作成 設計労務(直接人件費内業)		式	231,100		歩A・単A
S63003	*** S単 - 3号 *** 3 生物調査 設計労務(直接人件費内業)		式	807,350		歩A・単A
S63003	*** S単 - 4号 *** 4 景観調査 設計労務(直接人件費内業)		式	190,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 5号 *** 5 環境配慮計画(案)の取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	512,300		歩A・単A
S63003	*** S単 - 6号 *** 6 環境に係る情報協議会資料の作成 設計労務(直接人件費内業)		式	488,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 7号 *** 7 環境調査情報登録データの取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	190,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 8号 *** 10 照査 設計労務(直接人件費内業)		式	178,800		歩A・単A
S63003	*** S単 - 9号 *** 11 点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	419,250		歩A・単A
S63007	*** S単 - 10号 *** A 現地踏査及び生物調査計画書(案)の作成 設計労務(直接人件費外業)		式	149,850		歩A・単A
S63007	*** S単 - 11号 *** B 生物調査_春季_植物 設計労務(直接人件費外業)		式	691,840		歩A・単A
S63007	*** S単 - 12号 *** C 生物調査_春季_昆虫類 設計労務(直接人件費外業)		式	270,250		歩A・単A
S63007	*** S単 - 13号 *** D 生物調査_夏季_両生類 設計労務(直接人件費外業)		式	162,150		歩A・単A
S63007	*** S単 - 14号 *** E 生物調査_夏季_魚類等水生生物 設計労務(直接人件費外業)		式	148,400		歩A・単A
S63007	*** S単 - 15号 *** F 景観調査_夏季 設計労務(直接人件費外業)		式	99,900		歩A・単A
S63007	*** S単 - 16号 *** 外業の移動に係る基準日額 設計労務(直接人件費外業)		式	672,500		歩A・単A
S63010	*** S単 - 17号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.82日		回	166,980		歩A・単A
S63010	*** S単 - 18号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.82日		回	142,692		歩A・単A
S63011	*** S単 - 19号 *** 打合せに係る旅費交通費 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,着手前・最終,滞在して打合せ,乙地,なし,ライトバン,1日,4時間,100km L (100km以上)		回	39,362		歩A・単A
S63011	*** S単 - 20号 *** 打合せに係る旅費交通費 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種,中間,滞在して打合せ,乙地,なし,ライトバン,1日,4時間,100km L (100km以上)		回	37,180		歩A・単A
S63017	*** S単 - 21号 *** 外業に係る旅費交通 A現地踏査及び生物調査計画書(

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S63003	1 資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師					
		0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A)					
		1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)					
		2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)					
		3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員					
		3.000	人	36,100	108,300	
	合計				419,250	算出数量 1,000 式
	単価		式		419,250	
*** S単 - 2号 ***						
S63003	2 現地踏査及び生物調査計画書(案)の作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	2.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師(A)					
		0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師(B)					
		1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C)					
		2.000	人	40,300	80,600	
R04007	技術員					
		2.000	人	36,100	72,200	
	合計				231,100	算出数量 1,000 式
	単価		式		231,100	
*** S単 - 3号 ***						
S63003	3 生物調査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	3.00人				
	6)技師Cの人数	8.00人				
	7)技術員の人数	6.00人				
R04003	主任技師					
		0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A)					
		1.500	人	59,600	89,400	
R04005	技師(B)					
		3.000	人	48,500	145,500	
R04006	技師(C)					
		8.000	人	40,300	322,400	
R04007	技術員					
		6.000	人	36,100	216,600	
	合計				807,350	算出数量 1,000 式
	単価		式		807,350	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単 - 4号 ***					
S63003	4 景観調査		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師(A)	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師(C)	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合計				190,800	算出数量 1.000 式
	単価		式		190,800	
	*** S単 - 5号 ***					
S63003	5 環境配慮計画(案)の取りまとめ		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合計				512,300	算出数量 1.000 式
	単価		式		512,300	
	*** S単 - 6号 ***					
S63003	6 環境に係る情報協議会資料の作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師(C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	4.000	人	36,100	144,400	
	合計				488,800	算出数量 1.000 式

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	単 価		式		488,800	
	*** S単 - 7号 ***					
S63003	7 環境調査情報登録データの取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	2.00人				
R04004	技師 (A)	0.500	人	59,600	29,800	
R04005	技師 (B)	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師 (C)	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員	2.000	人	36,100	72,200	
	合 計				190,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		190,800	
	*** S単 - 8号 ***					
S63003	10 照査 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	3.000	人	59,600	178,800	
	合 計				178,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		178,800	
	*** S単 - 9号 ***					
S63003	11 点検取りまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.00人				
R04003	主任技師	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	3.000	人	36,100	108,300	
	合 計				419,250	算出数量 1.000 式
	単 価		式		419,250	
	*** S単 - 10号 ***					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63007	A 現地踏査及び生物調査計画書(案)の作成 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.50人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	1.500	人	59,600	89,400	
R04006	技師(C) 外業	1.500	人	40,300	60,450	
	合計				149,850	算出数量 1,000 式
	単価		式		149,850	
	*** S単 - 11号 ***					
S63007	B 生物調査 春季 植物 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	6.40人				
	5)技師Bの人数	6.40人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	6.400	人	59,600	381,440	
R04005	技師(B) 外業	6.400	人	48,500	310,400	
	合計				691,840	算出数量 1,000 式
	単価		式		691,840	
	*** S単 - 12号 ***					
S63007	C 生物調査 春季 昆虫類 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	2.500	人	59,600	149,000	
R04005	技師(B) 外業	2.500	人	48,500	121,250	
	合計				270,250	算出数量 1,000 式
	単価		式		270,250	
	*** S単 - 13号 ***					
S63007	D 生物調査 夏季 両生類 設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	1.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師(A) 外業	1.500	人	59,600	89,400	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 (B) 外業	1.500	人	48,500	72,750	
	合計				162,150	算出数量 1.000 式
	単価		式		162,150	
	*** S単 - 14号 ***					
S63007	E 生物調査_夏季_魚類等水生生物 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				148,400	算出数量 1.000 式
	単価		式		148,400	
	*** S単 - 15号 ***					
S63007	F 景観調査_夏季 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				99,900	算出数量 1.000 式
	単価		式		99,900	
	*** S単 - 16号 ***					
S63007	外業の移動に係る基準日額 設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)主任技術者の人数	0.00人				
	2)技師長の人数	0.00人				
	3)主任技師の人数	0.00人				
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	4.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A) 外業	6.000	人	59,600	357,600	
R04005	技師 (B) 外業	4.000	人	48,500	194,000	
R04006	技師 (C) 外業	3.000	人	40,300	120,900	
	合計				672,500	算出数量 1.000 式
	単価		式		672,500	
	*** S単 - 17号 ***					

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.82日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0		制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工程 2)打合せ	一般工程 着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.820日				
R04003	主任技師	1.320	人	66,900	88,308	
R04004	技師(A)	1.320	人	59,600	78,672	
	合計				166,980	算出数量 1.000回
	単価		回		166,980	
	*** S単 - 18号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工程,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.82日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0		制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工程 2)打合せ	一般工程 中間				
	3)設計用主任技師人数	0.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.820日				
R04004	技師(A)	1.320	人	59,600	78,672	
R04005	技師(B)	1.320	人	48,500	64,020	
	合計				142,692	算出数量 1.000回
	単価		回		142,692	
	*** S単 - 19号 ***					
S63011	打合せに係る旅費交通費		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工程,着手前・最終,滞在于打合せ,乙地,なし,ライトバン,1日,4時間,100km L(100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0		制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0
	1)設計工程 2)打合せ内容	一般工程 着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.82日				
	9)宿泊区分	滞在于打合せ				
	10)宿泊地	乙地				
	11)補正区分	なし				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	11,544円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54202	設計用主任技師日当 消費税抜き	2,000	人	1,182	2,364	
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2,000	人	1,000	2,000	
P54002	設計用主任技師宿泊費 (乙地)消費税抜き(7級相当)	1,000	人	10,727	10,727	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1,000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	11,544	11,544	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	172	1,858	
	合計				39,362	算出数量 1.000 回
	単価		回		39,362	
	*** S単 - 20号 ***					
S63011	打合せに係る旅費交通費 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工程,中間,滞在中,打合せ,乙地,なし,ライトバン,1日,4時間, 100km L(100km以上)		回		1,000	歩A 当たり算出
	1)設計工程	一般工程				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.82日				
	9)宿泊区分	滞在中,打合せ				
	10)宿泊地	乙地				
	11)補正区分	なし				
	12)交通機関区分	ライトバン				
	13)高速道路往復料金(税別)	11,544円				
	14)鉄道往復1人当料金(税別)	0円				
	15)バス往復1人当料金(税別)	0円				
	16)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	17)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	18)ライトバン使用日数	1日				
	19)時間区分	4時間				
	20)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	172	1,858	
	合計				37,180	算出数量 1.000 回
	単価		回		37,180	
	*** S単 - 21号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通 A現地踏査及び生物調査計画書 旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,ライトバン,1.00日,2日,4時間,なし,100km L(100km以上)		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)宿泊地	乙地				
	2)交通機関区分	ライトバン				
	3)高速道路往復料金(税別)	11,544円				
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	2日				
	10)時間区分	4時間				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	0.000日				
	14)技師A外業日数	1.500日				
	15)技師B外業日数	0.000日				
	16)技師C外業日数	1.500日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54205	設計用技師(C)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師 (C) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (3 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合 計				57,705	算出数量 1.000 式
	単 価		式		57,705	
	*** S 単 - 22号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通 B 生物調査 春季植物		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 4時間, なし, 100km L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 宿泊地	乙地		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 交通機関区分	ライトバン		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 高速道路往復料金 (税別)	11,544円		深夜時間: 0.0		
	4) 鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	5) バス往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	6) 船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	7) 航空往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	8) 往復移動日数	1.00日				
	9) ライトバン使用日数	2日				
	10) 時間区分	4時間				
	11) 補正区分	なし				
	12) 技師長外業日数	0.000日				
	13) 主任技師外業日数	0.000日				
	14) 技師 A 外業日数	6.400日				
	15) 技師 B 外業日数	6.400日				
	16) 技師 C 外業日数	0.000日				
	17) 技術員外業日数	0.000日				
	18) 往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54203	設計用技師 (A) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師 (B) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (6 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地) 消費税抜き (4 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	6.000	人	8,354	50,124	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	6.000	人	8,354	50,124	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン [ガソリンエンジン 二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合 計				141,245	算出数量 1.000 式
	単 価		式		141,245	
	*** S 単 - 23号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通 C 生物調査 春季 昆虫		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地, ライトバン, 1.00日, 2日, 4時間, なし, 100km L (100km以上)			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	1) 宿泊地	乙地		豪雪補正: なし	亜熱帯補正: なし	
	2) 交通機関区分	ライトバン		基本給時間: 8.0	超勤時間: 0.0	
	3) 高速道路往復料金 (税別)	11,544円		深夜時間: 0.0		
	4) 鉄道往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	5) バス往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	6) 船舶往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	7) 航空往復料金 [全員分合算] (税別)	0円				
	8) 往復移動日数	1.00日				
	9) ライトバン使用日数	2日				
	10) 時間区分	4時間				
	11) 補正区分	なし				
	12) 技師長外業日数	0.000日				

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	13)主任技師外業日数	0.000日				
	14)技師 A 外業日数	2.500日				
	15)技師 B 外業日数	2.500日				
	16)技師 C 外業日数	0.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54203	設計用技師 (A) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師 (B) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地)消費税抜き (6 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地)消費税抜き (4 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	2.000	人	8,354	16,708	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				74,413	算出数量 1.000 式
	単価		式		74,413	
	*** S 単 - 24号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通 D 生物調査_夏季 両生類		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地,ライトバン,1.00日,2日,4時間,なし,100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)交通機関区分	ライトバン				
	3)高速道路往復料金 (税別)	11,544円				
	4)鉄道往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	6)船舶往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	2日				
	10)時間区分	4時間				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	0.000日				
	14)技師 A 外業日数	1.500日				
	15)技師 B 外業日数	1.500日				
	16)技師 C 外業日数	0.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L (100km以上)				
P54203	設計用技師 (A) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師 (B) 日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54003	設計用技師 (A) 宿泊費 (乙地)消費税抜き (6 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師 (B) 宿泊費 (乙地)消費税抜き (4 級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54113	外業の滞在日額旅費 3 級相当以上 宿泊現地到着の翌日より29日目まで	1.000	人	8,354	8,354	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				57,705	算出数量 1.000 式
	単価		式		57,705	
	*** S 単 - 25号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通 E 生物調査_夏季 魚類類等		式		1.000 式	歩 A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 乙地,ライトバン,1.00日,2日,4時間,なし,100km L (100km以上)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)宿泊地	乙地		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)交通機関区分	ライトバン				

事業名	国営土地改良事業地区調査
業務名	笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)高速道路往復料金(税別)	11,544円		深夜時間:0.0		
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	2日				
	10)時間区分	4時間				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	0.000日				
	14)技師A外業日数	1.000日				
	15)技師B外業日数	1.000日				
	16)技師C外業日数	1.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54204	設計用技師(B)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54205	設計用技師(C)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54004	設計用技師(B)宿泊費 (乙地)消費税抜き(4級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				51,906	算出数量 1.000 式
	単価		式		51,906	
	*** S単 - 26号 ***					
S63017	外業に係る旅費交通 F 景観調査 夏季 旅費交通費(設計外業宿泊用) 乙地,ライトバン,1.00日,2日,4時間,なし,100km L(100km以上)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	1)宿泊地	乙地		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)高速道路往復料金(税別)	11,544円		深夜時間:0.0		
	4)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	5)バス往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	6)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	7)航空往復料金[全員分合算](税別)	0円				
	8)往復移動日数	1.00日				
	9)ライトバン使用日数	2日				
	10)時間区分	4時間				
	11)補正区分	なし				
	12)技師長外業日数	0.000日				
	13)主任技師外業日数	0.000日				
	14)技師A外業日数	1.000日				
	15)技師B外業日数	0.000日				
	16)技師C外業日数	1.000日				
	17)技術員外業日数	0.000日				
	18)往復移動距離区分	100km L(100km以上)				
P54203	設計用技師(A)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54205	設計用技師(C)日当 消費税抜き	2.000	人	1,000	2,000	
P54003	設計用技師(A)宿泊費 (乙地)消費税抜き(6級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54005	設計用技師(C)宿泊費 (乙地)消費税抜き(3級相当)	1.000	人	8,909	8,909	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	11,544	11,544	
M28121	ライトバン[ガソリン]二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	21.600	L	172	3,715	
	合計				40,997	算出数量 1.000 式
	単価		式		40,997	
	*** S単 - 27号 ***					

令和7年度 国営土地改良事業地区調査
笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

特別仕様書

第1章 総則

第1-1条（適用範囲）

令和7年度 国営土地改良事業地区調査笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務（以下「本業務」という。）の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第1-2条（目的）

本業務は、笠野原地区における事業計画策定の一環として、環境調査の補足調査を実施し、環境配慮計画（案）について取りまとめを行うものである。

第1-3条（場所）

本業務において対象とする場所は、鹿児島県鹿屋市及び肝属郡肝付町地内で別途業務位置図に示すとおりである。

第1-4条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- 1 作業実施順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- 2 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- 3 調査予定範囲については、事前に監督職員と打合せを行い承諾を得るものとする。
- 4 作業実施のための土地立入り等は、共通仕様書第1-16条によるが、土地の踏み荒らし、立木伐採等に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。なお、現地立入りにあたっては、監督職員と連絡を取った後、作業に着手するものとする。
- 5 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中であっても監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

第1-5条（管理技術者）

管理技術者は、共通仕様書第1-6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農業土木 農業－農村環境 環境－環境保全計画 環境－自然環境保全 環境－環境影響評価
	農業	農業農村工学、農村地域・資源計画、農業土木、農村環境
	環境	環境保全計画、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に該当する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	－

第 1－6 条（照査技術者）

- 1 照査技術者は、共通仕様書第 1－7 条第 2 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技 術 部 門	選 択 科 目
技術士	総合技術監理	農業－農業農村工学 農業－農村地域・資源計画 農業－農業土木 農業－農村環境 環境－環境保全計画 環境－自然環境保全 環境－環境影響評価
	農業	農業農村工学、農村地域・資源計画、農業土木、農村環境
	環境	環境保全計画、自然環境保全、環境影響評価
博士	当該業務に該当する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	－

- 2 共通仕様書第 1－7 条第 4 項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。

- (1) 作業着手の段階
- (2) 春季調査の完了段階
- (3) 環境配慮計画（案）作成段階
- (4) 環境配慮計画（案）取りまとめ段階
- (5) 報告書原稿作成段階
- (6) その他、照査計画作成時において監督職員が指示した場合

- 3 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

第1-7条（担当技術者）

- 1 担当技術者は、共通仕様書第1-8条によるものとする。
- 2 生物調査の実施にあたっては、調査項目に対応する生物分類技能検定2級以上の資格を有する者を配置し、調査着手前に監督職員に調査実施者名簿を提出するものとする。

第1-8条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- 1 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- 2 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1-9条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2-1条（基本条件）

1 基本条件

本業務の対象となる笠野原地区の基本条件は、次のとおりである

想定する事業種	国営かんがい排水事業
受益面積	2,307ha (R6.4時点)
整備構想(案)	・高隈ダム取水・放流設備(改修) ・貯水池法面・堆砂対策 ・地区外導水路(改修) ・幹線水路L=24.6km(改修) ・揚水・加圧機場(改修) ・調整池(改修) ・水管理施設(改修) ・事業費：検討中
調査対象施設等	<対象名> (1) 高隈ダム流入河川 (No2) (2) 高隈ダム周辺部 (No2) (3) 高隈ダム取水塔 (4) 地区外導水路 水路橋 (5) 地区外導水路 進入路 (6) C幹線水路 (7) F幹線水路

2 その他の条件

本業務の実施にあたっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施にあたっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案のうえ、安全管理を含めた作業計画を作成して、監督職員と十分打合せを行い、安全で手戻りのないよう留意しなければならない。
- (2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- (3) 現地調査に伴い施設内に立入る場合は、監督職員と打合せを行い、施設管理者と調整を行うものとする。
- (4) 作業上、支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-2条（参考図書）

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

他の図書を参考にする場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

番号	名 称	発行所	制定(改訂)年月
1	農業農村整備事業計画作成便覧	農業農村整備事業計画研究会	平成15年8月
2	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計手引き	農林水産省 HP に掲載	平成14年2月
3	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計手引き（第2編）	農林水産省 HP に掲載	平成15年4月
4	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計手引き（第3編）	農林水産省 HP に掲載	平成16年5月
5	農業農村整備事業における景観配慮の手引き	農林水産省 HP に掲載	平成18年5月
6	農村における景観配慮の技術マニュアル	農林水産省 HP に掲載	平成22年3月
7	環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の技術指針	農林水産省 HP に掲載	平成27年5月
8	農業農村整備事業における景観配慮の技術指針	農林水産省 HP に掲載	平成30年5月
9	その他関係法規及び基準等		

第2-3条（貸与資料等）

本業務における貸与資料は次のとおりである。

分 類	貸 与 資 料	数 量
報告書	国営施設機能保全事業笠野原地区環境配慮計画	1式
	令和3年度地域整備方向検討調査笠野原地域環境配慮計画 検討業務	1式
	令和4年度地域整備方向検討調査笠野原地域環境配慮計画 等策定業務	1式

分類	貸与資料	数量
報告書	令和5年度笠野原地域高隅ダム堆砂対策補足設計業務	1式
	令和5年度笠野原地域幹線水路他整備構想検討業務	1式
	令和6年度地域整備方向検討調査笠野原地域環境配慮整備構想補足検討業務	1式
	令和6年度地域整備方向検討調査笠野原地域とりまとめ他検討業務	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-4条（参考図書及び貸与資料の取扱い）

第2-2条、第2-3条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- 1 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- 2 参考図書は、設計作業時点の最新版を用いることとし、設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- 3 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第2-5条（関連業務）

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

番号	業務名	業務実施期間
1	令和7年度 国営土地改良事業地区調査 笠野原地区 施設計画補足設計業務（仮称）	R7.4～R8.3 （予定）
2	令和7年度 国営土地改良事業地区調査 笠野原地区 事業計画書作成その他業務（仮称）	R7.4～R8.3 （予定）

第3章 設計作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次表のとおりである。

なお、詳細は別紙1「作業項目一覧表」に示すものとする。

作業項目	数量	備考
設計業務		
1. 資料の検討	1式	
2. 現地踏査及び生物調査計画書(案)の作成	1式	
3. 生物調査	1式	
4. 景観調査	1式	
5. 環境配慮計画(案)の取りまとめ	1式	
6. 環境に係る情報協議会資料の作成	1式	
7. 環境調査情報登録データの取りまとめ	1式	
8. 照査	1式	
9. 点検取りまとめ	1式	

第3-2条(作業の留意点)

業務の実施にあたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- 1 第2-2条、第2-3条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- 2 当該業務を実施するに当たり、生物調査結果・環境配慮計画取りまとめ時に、助言を受けるべき環境配慮検討部会学識者は、初回打合せにおいて監督職員が提示する。なお、助言を受けるべき学識者は4名程度を想定している。
- 3 作業項目5で助言・指導を得るための環境配慮検討部会学識者(4名程度)の謝金及び旅費は受注者から支払うものとする。なお、謝金の支払い基準については、発注者が受注者へ指示を行う。
- 4 環境配慮検討部会(地元)の開催時期及び主題は、第1回令和7年9月(令和7年度環境調査結果を踏まえた注目すべき生物及び保全対象生物)、第2回令和7年12月(環境配慮計画(案))を予定している。
- 5 環境に係る情報協議会(農政局)の開催時期及び主題は、現地調査令和7年9月(これまでの環境調査の状況、注目すべき生物及び保全対象生物等)、室内検討令和8年2月(環境配慮計画(案))を予定している。
- 6 その他の不明な点については、別途監督職員と協議のうえ方針を定めるものとする。

第4章 打合せ

第4-1条(打合せ)

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには管理技術者が出席するものとする。

初回	作業着手の段階
第2回	中間打合せ(春季調査の完了段階)
第3回	中間打合せ(環境配慮計画(案)作成段階)
第4回	中間打合せ(環境配慮計画(案)取りまとめ段階)
最終回	報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度、内容について監督職員と相互に確認するものとする。

第5章 成果物

第5-1条 (成果物)

成果物を共通仕様書第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体 (CD-R 若しくはDVD-R) 正副2部
- 2 成果物の出力1部 (黄色 (JIS Z8102:2001に規定する色 No.61) 表紙、黒文字製本)
なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については別途監督職員の指示によるものとする。

第5-2条 (成果物の提出先)

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町4778-1
九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

第6-1条 (契約変更)

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- 1 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- 2 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- 3 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- 4 履行期間の変更が生じた場合。
- 5 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- 6 その他

第7章 定めなき事項

第7-1条 (定めなき事項)

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

別紙1 作業項目一覧表（設計）

（内業）

作業項目	作業内容	備考
1. 資料の検討	貸与資料を整理し、内容を把握するとともに、業務計画を作成する。	
2. 現地踏査及び生物調査計画書（案）の作成	別紙2に示す現地踏査を踏まえ、生物調査計画書（案）を作成する。	
3. 生物調査	別紙2に示す生物調査の結果について、生息・生育が確認された生物の写真、個体数、調査日時を調査票（任意様式）及び図面に取りまとめる。	
4. 景観調査	別紙2に示す景観調査の結果について、写真、調査日時を調査票（任意様式）及び図面に取りまとめる。	
5. 環境配慮計画（案）の取りまとめ	第2－3条に示す過年度業務にて作成した環境配慮計画（案）及び各種調査結果、上記作業項目1～4の成果を踏まえ、環境配慮検討部会（地元）（年度内2回：第1回令和7年9月及び第2回令和7年12月を予定）の資料作成及び意見の取りまとめを行う。なお、資料作成にあたっては、環境配慮検討部会学識者からの助言・指導を踏まえるものとする。 環境配慮検討部会を踏まえ笠野原地区における環境との調和に配慮する対策について整理し、環境情報図、環境調査図、環境配慮計画図、環境配慮計画（案）の取りまとめを行う。	
6. 環境に係る情報協議会資料の作成	環境に係る情報協議会（農政局）に関する現地説明資料及び室内検討資料の作成を行う。	
7. 環境調査情報登録データの取りまとめ	環境調査結果について、発注者が示す様式（別紙3参照）に取りまとめる。	
8. 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。	
9. 点検取りまとめ	各作業項目の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	

（外業）

作業項目	作業内容	備考
2. 現地踏査及び生物調査計画書（案）の作成	別紙2 現地踏査にかかる外業	
3. 生物調査	別紙2 生物調査にかかる外業 なお、生物種毎の調査時期及び調査範囲は想定であり、具体的な調査時期等については発注者と協議の上決定する。	外業
4. 景観調査	別紙2 景観調査にかかる外業	

別紙2 外業詳細

<作業項目2. 現地踏査及び生物調査計画書(案)の作成>

各調査地点について現地踏査を行い、生物調査等における調査地点、調査手法の概定を行う。

調査対象	調査数量	生物調査				景観調査
		植物	両生類	昆虫類	魚類等水生生物	
(1) 高隈ダム流入河川 (No2)	1箇所				●	
(2) 高隈ダム周辺部 (No2)	1箇所	●	●	●		●
(3) 高隈ダム取水塔	1箇所	●				
(4) 地区外導水路 水路橋	1箇所	●				
(5) 地区外導水路 進入路	1箇所	●		●		
(6) C 幹線水路	1箇所	●				
(7) F 幹線水路	1箇所	●				

調査対象	生物調査及び景観調査の調査範囲	備考
(1) 高隈ダム流入河川 (No2)	L=300m	流入河川
(2) 高隈ダム周辺部 (No2)	80,000 m ²	堆砂除去土砂受入予定地
(3) 高隈ダム取水塔	植物：既存取水塔の左右100m、水際から道路法尻まで	鉄筋コンクリート 4.5m×4.5m×19mH 改修
(4) 地区外導水路 水路橋	植物：1,000 m ²	L=25m 更新
(5) 地区外導水路 進入路	L=1.5 km 植物：左右 15m	新設
(6) C 幹線水路	L=2.2 km 植物：左右 15m	管水路(改修区間) φ350~1350 最大通水量 1.78 m ³ /S 2号調整池(拡幅)含む 3号調整池(廃止予定)含む
(7) F 幹線水路	L=2.4 km 植物：左右 15m	管水路(改修区間) φ300~1,000 最大通水量 0.77 m ³ /S 4号調整池(廃止予定)含む

<想定している調査手法>

(1) 植物調査	・踏査による目視
(2) 両生類、昆虫類調査	・任意観察
(3) 魚類等水生生物調査	・刺し網、タモ網、叉手網、投網、かご網、はえなわ等による捕獲

注1：「調査手法」は、「河川水辺の国勢調査基本調査 マニュアル【ダム湖版】」（国土交通省水管理・国土保全局河川環境課、平成28年12月）を参考に、想定している調査手法を記載した。

<生物調査・景観調査時期一覧>

調査対象	春季	夏季
(1) 高隈ダム流入河川 (No2)		●魚類等
(2) 高隈ダム周辺部 (No2)	●植、昆	●両、○
(3) 高隈ダム取水塔	●植	
(4) 地区外導水路 水路橋	●植	
(5) 地区外導水路 進入路	●植、昆	
(6) C 幹線水路	●植	
(7) F 幹線水路	●植	

●生物調査

植：植物類、両：両生類 昆：昆虫類、魚類等：魚類等水生生物

○景観調査

<作業項目3. 生物調査>

次表に示す調査位置で生物調査を実施し、確認された生物種の記録・同定を行う。このうち重要な種については個体数と確認位置を記録する。

春季調査

調査位置	対象	箇所数	備考
(2) 高隈ダム周辺部 (No2)	植物類、昆虫類	1箇所	堆砂除去土砂受入予定地
(3) 高隈ダム取水塔	植物類	1箇所	
(4) 地区外導水路 水路橋	植物類	1箇所	
(5) 地区外導水路 進入路	植物類、昆虫類	1箇所	
(4) C 幹線水路	植物類	1箇所	2号調整池含む 3号調整池含む
(7) F 幹線水路	植物類	1箇所	4号調整池含む

夏季調査

調査位置	対象	箇所数	備考
(1) 高隈ダム流入河川 (No2)	魚類等水生生物	1箇所	流入河川
(2) 高隈ダム周辺部 (No2)	両生類	1箇所	堆砂除去土砂受入予定地

<作業項目4. 景観調査>

次表に示す調査対象について、遠景、中景、近景における視点場からの景観について写真撮影を行うとともに、特徴的な景観について記録する。なお、視点場が得られない場合は、視点場が得られない状況について記録を行う。

夏季調査

調査位置	対象	箇所数	備考
(2) 高隈ダム周辺部 (No2)	景観調査	1箇所	堆砂除去土砂受入予定地

別紙3

登録シート1: 調査概要

no.	項目名	必須項目	記入方法	記入欄	記入例
1	データソース名	●	事業名等	1	水域ネットワーク調査
2	データ作成日	●	西暦年/月/日 (yyyy/mm/dd)	1900/1/2	2012/10/13
4	データ作成者	●	事業実施主体等	3	関東農政局農村環境課
5	事業実施年度	●	自由記述 単年度or複数年度	4	H15~18(同一地区で調査継続の場合は複数年)
6	対象地域	●	農政局単位、広域農業地域、都道府県など	5	関東農政局管内〇〇広域農業地域 栃木県
7	データソース備考		データソースの特記事項や詳細を記述		登録データは農業農村環境情報整備システム登録データを基に作成した。 レッドリストのバージョン: 第二次リスト
8	調査地点数	●	自動集計	0	76
9	野外調査数	●	自動集計	0	322
10	登録生物データ数	●	自動集計	0	1280
11	種名の原典		種名の参考文献		日本産爬虫両生類標準和名リスト(日本爬虫両棲類学会 2012.8.27) 日本産魚類検索全種の同定 第三版 (中坊徹次編 2013) 移入種(外来種)リスト (環境省編 2002)
12	データ登録者		登録者または調査受注者等		株式会社〇〇〇〇

参考資料1：登録シート2 登録例

対応する調査概要データを登録
登録項目の詳細については参考資料2を参照

番号	データソース名	事業実施年度	対象地域
1	水域ネットワーク調査	H25	九州農政局管内熊本地域熊本県

野外調査データ番号	位置情報(緯度)	位置情報(経度)	調査地点名	調査年月日(西暦)	調査対象生物種群コード	調査方法	選定情報に関する備考		種名(和名)	種名(学名)	量的データ	備考	環境省PLカテゴリ
							地点区分など	配属施設整備状況					
自動	必須	必須	必須	必須	必須				どちらかは必須			必須	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路深み工(予定)	整備前	コイ	Cyprinus carpio			0	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路深み工	整備中	オイカワ	Zacco platypus			0	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路深み工	整備後	アブラハヤ	Phoxinus lagowskii steindachneri			0	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		モツゴ	Pseudorasbora parva			0	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		ホトケドジョウ	Lefua echigonia			5	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus			0	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		ナマズ	Silurus asotus			0	
1	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		メダカ	Oryzias latipes			6	
2	36.29252	139.43488	30201001	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus			0	
2	36.29252	139.43488	30201001	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:用水路		トウヨシノボリ	Rhinogobius sp.OR			0	
3	36.29252	139.43488	30201001	2003/12/10	かご置	地点区分:用水路		無生物				0	
4	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	7目撃、鳴き声による	地点区分:用水路		アマガエル	Hyla japonica			0	
4	36.29252	139.43488	30201001	2003/8/6	7目撃、鳴き声による	地点区分:用水路		トキヨウダルマガエル	Rana porosa porosa			0	
5	36.26999	139.53041	30201002	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:河川		ギンブナ	Carassius auratus langsdorffi			0	
5	36.26999	139.53041	30201002	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:河川		モツゴ	Pseudorasbora parva			0	
5	36.26999	139.53041	30201002	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:河川		ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus			0	
5	36.26999	139.53041	30201002	2003/8/6	8タモ網、かご置	地点区分:河川		トウヨシノボリ	Rhinogobius sp.OR			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		コイ	Cyprinus carpio			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		タイリクバラタナゴ	Rhodeus ocellatus ocellatus			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		オイカワ	Zacco platypus			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		モツゴ	Pseudorasbora parva			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		タモロコ	Gnathopogon elongatus elongatus			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus			0	
6	36.26999	139.53041	30201002	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:河川		トウヨシノボリ	Rhinogobius sp.OR			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		コイ	Cyprinus carpio			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		ゲンゴロウブナ	Garassius cuvieri			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		タイリクバラタナゴ	Rhodeus ocellatus ocellatus			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		オイカワ	Zacco platypus			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		モツゴ	Pseudorasbora parva			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus			0	
7	36.26999	139.53041	30201002	2003/12/10	8タモ網、かご置	地点区分:河川		トウヨシノボリ	Rhinogobius sp.OR			0	
8	36.26999	139.53041	30201002	2003/8/6	7目撃	地点区分:河川		アマガエル	Hyla japonica			0	
9	36.26999	139.53041	30201002	2003/8/6	6目撃	地点区分:河川		カナヘビ	Takydromus tachydromoides			0	
10	36.26117	139.58498	30201003	2003/8/5	8タモ網、かご置	地点区分:ため池		ドジョウ	Misgurnus anguillicaudatus			0	
10	36.26117	139.58498	30201003	2003/8/5	8タモ網、かご置	地点区分:ため池		トウヨシノボリ	Rhinogobius sp.OR			0	
11	36.26117	139.58498	30201003	2003/10/22	8タモ網、かご置	地点区分:ため池		オイカワ	Zacco platypus			0	

野外調査データ番号は、
(1)位置情報、
(2)調査年月日、
(3)調査対象生物種群コード
が同一のデータを1単位として、自動で番号がふられるようになっています。

参考資料2:登録シート2 項目説明資料

項目名	必須項目	記入方法
番号	●	1:農政局(農村環境課等)による調査 2:事業(務)所による調査 3:その他調査
データソース名	●	登録シート1より転記されます(自動)
事業実施年度	●	登録シート1より転記されます(自動)
対象地域	●	登録シート1より転記されます(自動)

野外調査データ

項目名	データ型	必須項目	記入方法	記入例1	記入例2	記入例3
野外調査データ番号	integer	●	自動で番号がふられるようになっています。	1	3	8
位置情報(緯度)	float8	●	十進度数値(dd.ddddd) 測地系:JGD2000	36.29252	36.29252	36.26999
位置情報(経度)	float8	●	十進度数値(dd.ddddd) 測地系:JGD2000	139.43488	139.43488	139.53041
調査地点名	varchar(n)	●	報告書などの提出資料で使用している地点番号や地点名などの調査地点が区別できる名称。	30201001	30201001	館林095
調査年月日(西暦)	varchar(n)	●	西暦年/月/日 (yyyy/mm/dd)	2002/08/04	2003/12/10	2003/08/06
調査対象生物種群コード	integer	●	生物種群コード(雑草・東植物とその他の植物の区分を廃止) 1:植物 2:(次亜) 3:菌類 4:哺乳類 5:鳥類 6:(ほ)虫類 7:両生類 8:魚類 9:昆虫類(節足動物) 10:甲殻類(節足動物) 11:その他の節足動物 12:貝類 13:その他の動物	8	8	7
調査方法	text		自由記述(現地調査の方法に関する情報を記述)	夜網、巻網 魚まき	かご罟	目撃
環境情報に 関する備考	地点区分など	text	自由記述(地点区分などの調査地点の情報を記述)	地点区分:用水路	用水路	用水路
	左記に関連する記慮施設	text	自由記述(地点区分に関連する記慮施設があれば記述)	深溝・早川	深み工	這い上がりスロープ
	配慮施設の整備状況	text	自由記述(配慮施設があれば整備状況を記述)	整備前※	整備中	整備後

※「整備前」は環境記慮施設の設定位置が定まった後、工事開始までの間に調査を行った場合に記入をお願いします。

生物データ

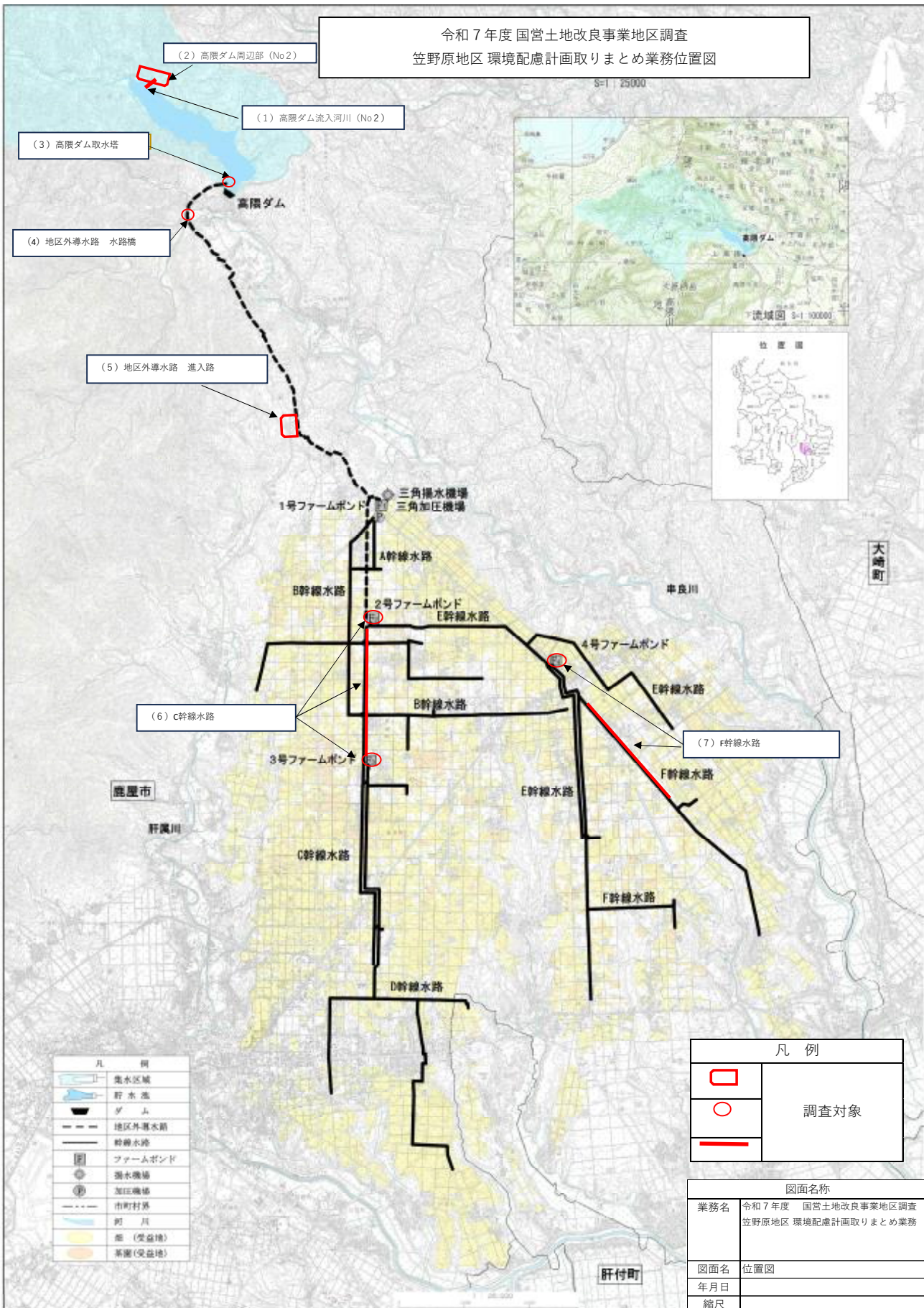
項目名	データ型	必須項目	記入方法	記入例1	記入例2	記入例3
種名(和名)	varchar(n)	●	生物種和名(全角) 調査で生物が見つからなかった場合には「無生物」と記載	ホトケドジョウ	無生物	アマガエル
種名(学名)	varchar(n)		生物種学名(半角)	Lefua echigonia		Hyla japonica
量的データ	float8		個体数などのボリュームデータ(数値)	5		
備考	text		自由記述(量的データの単位、幼魚の有無など)	量的データの単位: 個体数、幼魚なし		
環境省RLカテゴリ	varchar(n)	●	環境省RLカテゴリ(環境省レッドリスト2020カテゴリ) 1:絶滅危惧A類(CR) 2:絶滅危惧B類(EN) 3:絶滅危惧I類(CR+EN) 4:絶滅危惧II類(VU) 5:準絶滅危惧(NT) 6:情報不足(DD) 7::地域個体群(LP) 0:指定なし	5	0	0

令和7年度 国営土地改良事業地区調査
笠野原地区環境配慮計画取りまとめ業務

図面目録

図面番号	図面名称	枚数	備考
1	位置図	1	
計		1	

令和7年度 国土改良事業地区調査
笠野原地区 環境配慮計画取りまとめ業務位置図



- (1) 高隈ダム流入河川 (No2)
- (2) 高隈ダム周辺部 (No2)
- (3) 高隈ダム取水塔
- (4) 地区外導水路 水路橋
- (5) 地区外導水路 進入路

- (6) C幹線水路
- (7) F幹線水路

凡	例
	灌漑区域
	貯水池
	ダム
	地区外導水路
	幹線水路
	ファームポンド
	揚水機場
	加圧機場
	市町村界
	河川
	畑 (受益地)
	茶園 (受益地)

凡例	
	調査対象

図面名称	
業務名	令和7年度 国土改良事業地区調査 笠野原地区 環境配慮計画取りまとめ業務
図面名	位置図
年月日	
縮尺	